

説明文教材の系統表（1年）

落合小学校

1年	1学期	2学期	3学期
単元名 教材名	じゅんじょにきをつけてよもう 「いろいろなくちばし」	くらべてよもう 「じどうしゃくらべ」	ちがいをかながえてよもう 「どうぶつの赤ちゃん」
段落数	形式段落 15（15文） 1段落が1文 意味段落 3	形式段落 9（12文） 1段落が2文 意味段落 4	形式段落 7（18文） 1段落が3～4文 意味段落 3
文章構成	事例③ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 形形答問 ののえい わわけ けけ 21 くちばしの形 </div> 事例② <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 形形答問 ののえい わわけ けけ 21 くちばしの形 </div> 事例① <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 形形答問 ののえい わわけ けけ 21 くちばしの形 </div>	事例③ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ク 作作レ りりー 21ン 車の仕事 </div> 事例② <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ト 作作ラ りりッ 21ク の仕事 </div> 事例① <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> バ 作作り りり 21 スや乗用車の仕事 </div> 全話 題の 問の （仕事と作り）	事例② <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> し 大生ま きまう くた なるま 様子とき </div> 事例① <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ラ 大生ま きまう くた なるま 様子とき </div> 全話 題の 問の （生まれたときと大きくなる様子）
学ばせたいこと	思考 ◎因果関係（くちばしの形→わけ） 表現の仕方 ○挿絵・写真 ◎問いの文「～でしょう。」 ◎答えの文「～です。ます。」 ○文末表現 ○繰り返し ○様子を表す描写 「するどくとがった」 ○「そして」 こと ◎せつめいぶん ◎「とい」の文「こたえ」の文 ○文のおわりかた	◎因果関係（自動車の仕事←作り） ◎比較（共通の観点で読む 座席，タイヤ） ・挿絵 ○全体の問い ◎文相互の関係「そのために」 ○語と語の関係「～するように」 ・繰り返し ○様子を表す描写 「しっかりしたあし」（比喩） ◎せつめいぶん ◎「とい」の文「こたえ」の文 ○文のおわりかた	◎順序（時間的順序） ◎比較（ライオンとしまうま・赤ちゃんとお母さん・生まれたときと大きくなってから） ・挿絵 ・全体の問い ○順序（時間の経過）「生まれたばかり」「二か月ぐらい」「一年ぐらいたつと」 ・様子を表す描写 「ぴんと立って」「子ねこぐらい」（比喩） ・「たった」「もう」（強調） ◎せつめいぶん ◎「とい」の文「こたえ」の文 ○文のおわりかた
学習活動	○挿絵や写真のマッチング ○文に番号を付ける。 ○問いの文を赤で囲む ○答えの文を青で囲む。 ○因果関係を緑の矢印でつなぐ。	○挿絵に「作り」を書きこむ。	○サイドラインを入れる。（弱々しいところ、強いところ） ○吹き出し（赤ちゃん同士で対話）
表現活動	・3次 くちばしずかんをつくろう㊦ （問いと答えのある文） ・国語 「わたしは なんでしょう」1下 （問いと答え）	・3次 じどう車ずかんをつくろう （組み立てを考えた文） ・国語 「しらせたいな 見せたいな」1下 （様子を表す描写・共通の観点） ★算数 「3つのかずのけいさん」 （式から問題文を作る）	・3次 どうぶつの赤ちゃんずかんをつくろう㊦ （説明の順序を考えた文） ★生活「たのしかった1ねんかん」 （時系列での説明）

◎は、特に学ばせたいこと ○は、初めての読み方 ㊦は、落合小独自の活用 ★は、国語以外の活動とのつながり

説明文教材の系統表（2年）

落合小学校

2年	1学期	2学期	3学期														
単元名 教材名	じゅんじょに気をつけてよもう 「たんぼぼのちえ」	だいじなところに気をつけて読もう 「サンゴの海の生き物たち」	たしかめながら読もう 「1本の木」														
段落数 意味段落	形式段落 10（18文） 1段落が1～3文 意味段落 6	形式段落 10（30文） 1段落が2～5文 意味段落 4	形式段落 11（29文） 1段落1～5文 意味段落 4														
文章構成	<table border="1"> <tr> <td>おわり ⑩</td> <td>天 子 た と り に そ の じ つ わ た て け り 綿 ⑧ す 毛 ⑨ が 開</td> <td>様 が 倒 り れ て そ の い び た わ て 軸 け い が 起 き 上 ⑥ ⑦</td> <td>綿 子 毛 と が そ の が る わ る け ④ ⑤</td> <td>花 子 と 軸 と そ の 休 ま け せ て ② ③ い る</td> <td>は じ め ①</td> </tr> </table>	おわり ⑩	天 子 た と り に そ の じ つ わ た て け り 綿 ⑧ す 毛 ⑨ が 開	様 が 倒 り れ て そ の い び た わ て 軸 け い が 起 き 上 ⑥ ⑦	綿 子 毛 と が そ の が る わ る け ④ ⑤	花 子 と 軸 と そ の 休 ま け せ て ② ③ い る	は じ め ①	<table border="1"> <tr> <td>ま と め ⑩</td> <td>具 体 例 Ⅱ 大 ホ ン ソ ノ 大 き な 魚 ⑦ ⑧ ⑨</td> <td>具 体 例 Ⅰ マ イ ソ ノ ミ ギ ③ ④ ⑤ ⑥</td> <td>話 題 提 示 ① ②</td> </tr> </table>	ま と め ⑩	具 体 例 Ⅱ 大 ホ ン ソ ノ 大 き な 魚 ⑦ ⑧ ⑨	具 体 例 Ⅰ マ イ ソ ノ ミ ギ ③ ④ ⑤ ⑥	話 題 提 示 ① ②	<table border="1"> <tr> <td>ま と め ⑩</td> <td>説 明 Ⅱ 一 本 の 木 の 形 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩</td> <td>説 明 Ⅰ 一 本 の 木 の 書 き 方 ② ③ ④ ⑤</td> <td>話 題 提 示 ①</td> </tr> </table>	ま と め ⑩	説 明 Ⅱ 一 本 の 木 の 形 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	説 明 Ⅰ 一 本 の 木 の 書 き 方 ② ③ ④ ⑤	話 題 提 示 ①
おわり ⑩	天 子 た と り に そ の じ つ わ た て け り 綿 ⑧ す 毛 ⑨ が 開	様 が 倒 り れ て そ の い び た わ て 軸 け い が 起 き 上 ⑥ ⑦	綿 子 毛 と が そ の が る わ る け ④ ⑤	花 子 と 軸 と そ の 休 ま け せ て ② ③ い る	は じ め ①												
ま と め ⑩	具 体 例 Ⅱ 大 ホ ン ソ ノ 大 き な 魚 ⑦ ⑧ ⑨	具 体 例 Ⅰ マ イ ソ ノ ミ ギ ③ ④ ⑤ ⑥	話 題 提 示 ① ②														
ま と め ⑩	説 明 Ⅱ 一 本 の 木 の 形 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩	説 明 Ⅰ 一 本 の 木 の 書 き 方 ② ③ ④ ⑤	話 題 提 示 ①														
学 ば せ たい こ と	思 考	◎順序（時間的順序） ◎因果関係（様子→わけ）	◎因果関係 ◎類比	◎順序（事柄・順序）													
	表 現 の 仕 方	・挿絵 ・様子を表す文「～ます。」「～ありません。」 ・問いの文「～なのでしょう」 ◎理由を表す文「～のです。」「～からです。」 ・文末表現	・写真 ◎逆接の関係「でも～ありません。」 ・問いの文 ・「このように～」	・挿絵・図 ◎順序を表す言葉「まず」「つぎに」「そのつぎに」「同じようにして」													
	用 語	◎せつめい文 ○文のおわり方 ◎はじめ、なか、おわりの組み立て ◎「とい」の文「こたえ」の文	◎せつめい文 ◎はじめ、なか、おわりの組み立て ◎「とい」の文「こたえ」の文	◎せつめい文 ◎はじめ、なか、おわりの組み立て													
学 習 活 動	◎サイドラインを引く。（様子とわけ） ・因果関係を結ぶ ・挿絵の並べ換え ◎順序を表す言葉を囲む	◎吹き出し ◎ペープサートや劇化 ・サイドラインを引く ・写真とのマッチング	◎順序を表す言葉を囲む ・挿絵と説明のマッチング ・サイドライン														
表 現 活 動	・たんぼぼ地図を作る	・海の生き物の本を探して読む。 ・生き物カードの作成 ・海の生き物について劇化し発表する。 ・生き物新聞を作る。	・絵入りの説明書作り ・校庭の木を観察し、絵と文章で書く ・「○○の作り方」を書き発表会をする。 ★算数 接続語を使って説明 ★生活 説明書でおもちゃを作り、遊ぶ														

◎は、特に学ばせたいこと ○は、初めての読み方 ㊦は、落合小独自の活用 ★は、国語以外の活動とのつながり

説明文教材の系統表（3年）

落合小学校

3年		1学期	2学期	3学期
単元名 教材名	まとまりに気をつけて読もう 「ありの行列」		大事なことをたしかめよう 「すがたをかえる大豆」	
段落数 意味段落	形式段落 10 意味段落 5		形式段落 9 意味段落 3	
文章構成	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">発展 ⑩</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">結論 ⑨</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">研究 ⑥ ～ ⑧</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">実験 ② ～ ⑤</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">問題提示 ①</div> </div>		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">由が 筆者の感想 考多終 えくわ えくの ら食 れ食 たべ 理方</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">の 全提説 体示明 のす まる とめ もの</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">に知「初 つつわ いてた ているし のる大 説明豆 「が</div> </div>	
学 ば せ た い こ と	思考	◎因果関係（問い→答え） ・順序	◎順序 ・因果（多くの食べ方が考えられた理由）	
	表現の仕方	◎挿絵 ◎問いの文「なぜありの行列はできるのでしょうか。」 ◎答えの文 ・文末表現「～ました。～です。（行動） ～のです。（説明）」 ・接続語「はじめに 次に しばらくすると やがて ようやく そのうちに すると それで」 ・指示語「その この これ これらの このように」	◎写真・挿絵 ◎段落相互の関係 ◎話題提示・例示（大豆の食べ方）・まとめの構成 ・接続語「そのため 次に また さらに そのうえ」	
用語	◎要点 ◎小見出し ○接続語 ○事実と意見 ○こそあど言葉	◎筆者 ◎要点 ◎小見出し ○接続語		
学習活動	・段落の中心になる文を見つけ、段落の役割を考える。 ・問いに対する答えを明らかにする。 ○段落ごとの要点をみじかくまとめ、文章構成をつかむ。		・全体を初め・中・終わりに分ける。 ・段落ごとに内容を簡単にまとめる。 ○段落ごとに小見出しを考え文章の構成を確認する。	
表活現動	・3次 文末表現の違いや接続語の役割を考える。		・3次 「食べ物変身ブックを作ろう」㊦ ★総合（食育）レシピ作り・調理	

◎は、特に学ばせたいこと ○は、初めての読み方 ㊦は、落合小独自の活用 ★は、国語以外の活動とのつながり

説明文教材の系統表（４年）

落合小学校

4年		1学期				2学期			3学期	
単元名 教材名		段落のつながりに気をつけて読もう 「かむ」ことの力				材料の選び方を考えよう 「アップとルーズで伝える」				
段落数 意味段落		形式段落 9 意味段落 4				形式段落 8 意味段落 3				
文章構成		まとめ	説明2	説明1	問いかけ	まとめ3	まとめ2	まとめ1		
		⑨ ま と め	⑧⑦⑥⑤ い い い い こ こ こ と と と と 6 5 4 3	④③② い い い か こ こ む と と と 2 1 と は	か ① か む い と う は こ ど う	け ア ッ プ と の ル ズ の 使 い 方	④の ⑤長 ⑥所 と 短 所	①「 ②「 ③「 アップ と ル ーズ とは 何 か。		
学 ば せ た い こ と	思考	◎因果関係（かむ→歯や骨や筋肉が強くなる） ◎定義（「かむ」とは）				◎因果関係（問いと答え） ・定義（アップとは、ルーズとは） ◎比較（アップとルーズの長所と短所の関係）				
	表現の仕方	◎問いの文「どんないいことがあるのでしょうか。」 ◎答えの文 ◎接続語「まず」「次に」「さらに」「ですから」 ◎挿絵 図 ◎文末表現「のです。」（強調）、「～ことが分かっています。」「～ということです。」（推量） ・まとめる指示語「このように」				◎問いの文「どんなちがいがいるのでしょうか。」 ◎答えの文 ◎写真 ◎逆接「しかし」「でも」 ・まとめる指示語「このように」				
	用語	◎筆者 ◎要点 ◎小見出し ○接続語 ◎文章構成図 ○こそあど言葉				◎筆者 ◎意味段落 ◎要点 ◎小見出し ◎文章構成図 ○接続語				
学習活動	・全体を初め・中（1・2）・終わりに分け、文章構成の大体をつかむ。 ・柱の段落、柱の文を見つける。 段落相互の関係や順序の工夫について考える。 ・関係を挿絵に書き込みながら、内容を読み取る。				◎小見出しや大見出しをつけて、文章構成をつかむ。 ◎写真と言葉を結びつけながら読む。 ・伝えたいことの本質を考える。 ○目的に一番合う写真を選んで書く。④					
表現活動	・3次「体のひみつブック」を作ろう。④ （初め・中・終わりの文章構成） ・「サクラソウとトラマルハナバチ」5上 （要約）				・2次「4年組」から発信します。④ （写真を取り入れた新聞づくり） ・「ニュース番組作りの現場から」5下 （編集の意図を考えて）					

説明文教材の系統表 (5年)

落合小学校

5年	1学期	1学期	2学期																					
単元名 教材名	要旨をとらえよう 「サクラソウとトラマルハナバチ」	読書の世界を広げよう 「千年の釘にいどむ」	目的に応じた伝え方を考えよう 「ニュース番組作りの現場から」																					
段落数	形式段落 10 意味段落 4	形式段落 12 意味段落 5 (五つに分けて記述してある)	形式段落 12 意味段落 3																					
文章構成	<table border="1"> <tr> <td>まとめ ⑩</td> <td>説明Ⅱ ⑦ ⑧ ⑨</td> <td>説明Ⅰ ② ③ ④ ⑤ ⑥</td> <td>問題の解明</td> <td>問題提起 ①</td> </tr> </table>	まとめ ⑩	説明Ⅱ ⑦ ⑧ ⑨	説明Ⅰ ② ③ ④ ⑤ ⑥	問題の解明	問題提起 ①	<table border="1"> <tr> <td>まとめ ⑪ ⑫</td> <td>釘のかたさ ⑨ ⑩</td> <td>釘の形 ⑧</td> <td>性質 ⑥ ⑦</td> <td>釘の大きさと材料の</td> <td>問題の解明</td> <td>話題提示 ①</td> </tr> </table>	まとめ ⑪ ⑫	釘のかたさ ⑨ ⑩	釘の形 ⑧	性質 ⑥ ⑦	釘の大きさと材料の	問題の解明	話題提示 ①	<table border="1"> <tr> <td>まとめ ⑫</td> <td>放原編 送稿集 作り</td> <td>撮影 イン タビ ュー や</td> <td>取材 選 び</td> <td>話題 ⑨ ⑩ ⑪</td> <td>② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧</td> <td>時系列 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧</td> <td>説明</td> <td>話題提示 ①</td> </tr> </table>	まとめ ⑫	放原編 送稿集 作り	撮影 イン タビ ュー や	取材 選 び	話題 ⑨ ⑩ ⑪	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	時系列 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	説明	話題提示 ①
まとめ ⑩	説明Ⅱ ⑦ ⑧ ⑨	説明Ⅰ ② ③ ④ ⑤ ⑥	問題の解明	問題提起 ①																				
まとめ ⑪ ⑫	釘のかたさ ⑨ ⑩	釘の形 ⑧	性質 ⑥ ⑦	釘の大きさと材料の	問題の解明	話題提示 ①																		
まとめ ⑫	放原編 送稿集 作り	撮影 イン タビ ュー や	取材 選 び	話題 ⑨ ⑩ ⑪	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	時系列 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	説明	話題提示 ①																
学ばせたいこと	思考	◎因果関係 (サクラソウとトラマルハナバチ, 生き物全体のつながり)	◎因果関係 (古代の釘のどんな特徴に目を向けて再現をしているかを考える。) ○比較 (対比) (古代の釘と現代の釘を比べて特徴を明確にする。)	◎順序 (時系列に沿って番組作りの手順をつかむ。)																				
	表現の仕方	◎二段階の解明 ○写真, 図 ○疑問の形での話題提示	◎話し言葉を引用した記述 ○写真, 図 ○筆者の対話的な表現 ○短く, 断定的な記述や文末表現	◎過程が分かる順序立てた記述 ○写真, 図 ○複合語																				
	用語	○問題提起 ◎要旨 ◎要約 ○接続語 ○序論, 本論, 結論	○話題提示 ○序論, 本論, 結論 ○文末表現	○話題提示 ○序論, 本論, 結論 ○接続語																				
学習活動	◎要旨や要約文を書く。 ○段落構成を考える。 ○筆者の文章に対して自分の考えを書いたり, 話し合ったりする。	◎筆者の立場から読む。 ◎表現の工夫を見つける。 ○要旨を書き, 自分の考えをまとめる。 ○友達と意見を交流する。	◎表に要点をまとめ, 順序を整理する。 ○要旨を書く。 ○複合語を考える。																					
表現活動		・3次 読書紹介をしよう。㊦ ノンフィクションの本を読もう。㊦ 国語 「読書会をしよう」 5上	・3次 落合小ニュースを作って伝えよう。㊦ ★総合「調べたことを発表しよう」																					

説明文教材の系統表（6年）

落合小学校

6年		1学期	2学期	2学期
単元名		文章を読んで、自分の考えをもとう	筆者の考えを受け止め、自分の考えをもとう	
教材名		「生き物はつながりの中に」	「平和のとりでを築く」	
段落数		形式段落 8	形式段落 1 3	
意味段落		意味段落 6	意味段落 4	
文章構成		<div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">筆者の考え ⑧</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">まとめ ⑦</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">解明Ⅲ ⑥</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">解明Ⅱ ⑤</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">解明Ⅰ ② ③ ④</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">問題の解明</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">問題提起 ①</div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">まとめ ⑫ ⑬</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">道世界遺産への ⑨ ⑩ ⑪</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">原爆ドームの歴史 ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">話題提起 (筆者の思い) ①</div> </div>	
学ばせたいと	思考	<ul style="list-style-type: none"> 因果関係（生き物の特徴） 比較（ロボットのイヌと本物のイヌの違い） 定義（呼吸は…） 	<ul style="list-style-type: none"> ◎比較（対比） （原爆投下前と投下後の建物の様子） （原爆ドーム保存についての相反する意見） 順序（原爆ドームの歴史） 定義（世界遺産は…） 	
	表現の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の対話的表現（あなたは…） 対比的な論の展開 	<ul style="list-style-type: none"> 写真 引用 事実と意見を区別する。 断定の文末表現 空所表現 題名 	
	用語	<ul style="list-style-type: none"> ○問題提起 ◎要旨 ◎要約 ○序論、本論、結論 	<ul style="list-style-type: none"> ○話題提示 ◎要旨 ◎要約 ○文末表現 ○序論、本論、結論 	
学習活動	<ul style="list-style-type: none"> 要旨や要約文を書く。 段落構成を考える。 ◎筆者の考えについて自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 段落構成を考える。 ◎筆者が訴えたいことを読み取り、自分の考えをもつ。 		
表現活動		<p>第3次 「ヒロシマ」を視聴し自分の考えを広げ深める。㊦</p> <p>★総合「自分の考えを発信しよう」</p>		

◎は、特に学ばせたいこと ○は、初めての読み方 ㊦は、落合小独自の活用 ★は、国語以外の活動とのつながり

説明的文章における表現の仕方 系統表

	低学年	中学年	高学年
写真・挿絵	写真 挿絵 図		
事実同士の関係	因果 順序(時間) 比較		
接続語	そして けれども		
描写			
文章構成			
文末表現	問いと答え 3つの事例 繰り返し 全体の問い です。ます。～しよう。		
		事実と意見の関係	
			題名
			空所表現
			筆者